

もっと 知ろう

みんなの議会



中城村

ぞかいだより

題字：中城南小学校 3年 平 安 晃 大

ぼくらの図書館が
できるよ！



Vol. **42**

写真

建設中のごさまる資料図書館の
工事用外壁を彩る子どもたち

沖縄県知事選挙



大城 常良 議員

もとに、村民が理解できるような対応をしないと、誤解を生むかもしれないので、よく考えて行動していただきたい。

議員 今回の知事選挙はまさに現沖縄県知事が、普天間の危険性を除去するために辺野古へ場所を提供した。初めてうちなーんちゅが、沖縄の土地に場所を提供した事が最大の争点になり、選挙の結果、10万票という大差で民意が出ました。その選挙期間中、村長はなぜ下地さんを応援しましたか。

村長 私は私の考えにとつて、とつた行動でございまして、これは間違っていたとは思っておりません。たまたま今回、同じ考えでやった下地候補を私が応援をしただけの話であります。

議員 中城村長というのは、その場合場合によってオール沖縄という名の

中部南地区火葬場建設

議員 建設検討委員会の進捗状況はどうですか。地権者及び地元安里区民への説明会は行っているか。建設検討委員会で代替地の議論はないのか。予算はどのようになっているのか伺います。

企画課長 地権者並びに地元説明会で出された意見等の整理、財源の確保に向けた検討を行い、地権者からの要請により12月4日に意見交換会を行いました。代替地は現在総合評価の一番高かった1ヶ所に絞り込み、説明を行っている段階で、代替地の議論は行っておりません。予算は計画地決定後、基本構想、基本計画の中では、概算工事費としまして、約30

億円と積算しており、その費用には用地取得費、造成工事費は含んでいないことから、総事業費は40億円前後を見込んでおります。

村長 ごり押しを進めていくつもりは一切ございません。火葬場建設は十分に議論を尽くして、地域の理解を得て、それで話は進んでいくんです。

議員 中城村の新庁舎建設というのを平成25年10月に出してありますけれども、火葬場を作る場所にもそこに庁舎建設を持っていけばこれは防災上も、村内の中心地でもありますし、どうしてもここに火葬場でなければいけないというような話ではないはずですので、住民に理解してもらえように強く要望します。



沖縄戦終結70周年事業の企画は



新垣 博正 議員

生涯学習課長 村史の中で体験者が語られている戦跡についてもしっかり調査し、沖縄戦を語り継ぐ使命が戦後世代の私達にあると理解しています。

議員 来年は沖縄戦終結70周年を迎える年であり恒久平和を願う上からも節目の年に「平和音楽祭」などの事業を企画する考えはないか。

企画課長 今のところ特別な事業の計画はない。年月とともに戦争体験者は確実に減少します。直接体験を伝えることが難しくなることを危惧しております。中学生の派遣事業等を現在取り組んでいます。

議員 学校教育だけでなく一般の村民を対象とした戦跡調査、視察、基地問題等々の平和学習プログラムの企画や戦後世代の「語り部」を育成していく考えはないか。

生涯学習課長 村史の中で体験者が語られている戦跡についてもしっかり調査し、沖縄戦を語り継ぐ使命が戦後世代の私達にあると理解しています。

介護保険制度見直し後のガイドラインは

議員 予防給付を保険制度から市町村が取り組む地域支援事業に移行する方向にあるようだがそのガイドラインはどのような示されているのか伺います。

福祉課長 少子高齢化が進展していく中、ひとり高齢者世帯、高齢者夫婦のみ世帯の増加が予想されています。介護が必要になった場合でも住み慣れた地域で実情に応じた体制づくりを市町村で推進し、「要支援者」に効果的かつ効果的な支援を目指すものであります。

議員 現在の「要支援1」

「要支援2」が市町村に移行した場合の対策はどのようなものか。

福祉課長 まずは、現在行っている介護予防事業を充実し、要支援の状態にならないよう努めていきます。平成28年度をめどに広域連合では新制度移行の準備を進めております。「要支援1」「要支援2」の通所介護が市町村事業においてくることとなります。現在、地域支援事業は介護予防費の3%分を広域連合より約3000万円いただいております。新制度移行後はこの3%枠分がアップするとの情報です。詳しい情報はこれからです。

議員 介護予防事業を充実させる上からも、職員の先進地視察研修が必要と考えるが。

福祉課長 中部町村包括支援センターで研修会を定期で行っておりますが、意見交換しながら視察候補の先進地や講師等を紹介していただき指導を仰ぎたい。

南上原へ児童館を



議員 金城 章

議員 南上原地区への公的施設、児童館等や役所の分所施設の計画を進めてほしいが。

村長 南上原地区への公的施設計画はあるかというところですけれども、構

想的な部分というのは数々、必要性に応じてやっていかなければならないという見解は持っております。人口増、特に子供たちの部分、著しい人口増の需要に対して、我々がしっかりとこたえていかなくてはならないと考えております。

副村長 現状的に言え

ば、人口増に伴いまして、南小学校の校舎の拡張というのが喫緊の課題であると同時に、区画整理地区のインフラ整備のほうが一番優先の課題だ

と考えています。この地区についての人口増加の中身として、どうしても子育て世代がふえているという現状を勘案しますと、

議員からもありましたように、子供向けの施設というものは喫緊に検討しなければならぬような緊急な課題だと認識をしています。

開 設 県営中城公園の

議員 県営中城公園の工事進捗が遅れていると思うのだが、整備進捗状況と廃虚ホテルの撤去計画はいつか。

都市建設課長 県営中

城公園の平成25年度末までの進捗状況は、施設整備で約37%、用地取得で約75%の進捗となっています。完成は平成30年度と聞いております。廃虚ホテルの跡地については交渉相手との交渉が難航しておりますが、県としては、平成30年度を完成予定して

いますので、早期に撤去できるように努めていく考えと聞いております。

指定文化財の整備

議員 中城村・県指定の文化財の整備がいきとどいていないと考えるが、今後維持管理をどう行っていくか。

副村長 ご指摘の部分は、主管課のほうで、整備計画とか維持管理計画等を作成していただい

て、年度の財政事情も考慮しながら、予算配分していくことは可能だと考えています。

生涯学習課長 村及び、県指定文化財の維持管理については、厳しい予算配分の中で出来る箇所から早急に行いたい。



久場地区の環境問題



議員 新垣 貞則

議員 山手側大城宅横の河川は、大雨が降るたびに土石流が住宅地へ流れます。その対策

は。

都市建設課長 集中豪

雨時に山手側の雨水と道路の排水が大城宅前で合流し、雑木や枯葉等で排水が詰まる原因

となっております。清掃作業等の維持管理に努めます。

議員 集落内の交通安

全対策（ストップ線・カーブミラー等）する考えは。

都市建設課長 危険な

箇所の優先順位を決定し設置してまいります。

議員 モール近くの国道329号の交通渋滞を解消するには。

住民生活課長 信号機

の時差の変更なども含め宜野湾署の意見も聞きながら、解消できるような努めします。

久場前浜原線整備事業

議員 中城村も沖縄電力に吉の浦火力発電所周辺に、サッカー場・テニスコート場・電気科学館等を要請する考えは。

企業・観光課長 久場

自治会からの要望を受けて、村としては地域の狭隘化している土地等々も吟味しながら、可能な限り要請をしていきたい。

各種団体の組織の強化

議員 村青年会「6」・

村婦人会「6」は加入状況は少ないが、その対策は。

生涯学習課長 各組織

との密接な連携、そして対話、問題の実情をしつかり把握し、さらに各組織への研修等への支援を行い、リーダーの育成が

最重点だと思います。

中城中学校部活動の強化を

議員 11月は教員の人事異動時期です。部活動の専門知識や生徒指導ができる先生を配置する考えは。

教育長 生徒指導のできる教諭、体育指導を強化するという意味で中頭教育事務所には要望しています。

議員 中城中学校の部活動強化する事は。20

20年東京オリンピックの選手の育成にもつながります。参加させるビジョンは。

村長 何らかの形で我々も手を携えてできるのであればいいなと思っています。

議員 2020年東京

オリンピックのビジョンは「スポーツには世界と未来を変える力がある」です。中城村でも夢のような話ですが取り組む価値はあると思います。

※その他に吉の浦公園施設整備についての質問もありました。

こども医療費助成制度



議員 仲松 正敏

議員 医療費の助成を受けるには受給資格者証が必要だと思うが、交付を受けるための手続きは。

健康保険課長 まず出生

または転入などにより、受給者の資格が発生します。まず住民生活課において届け出をし、その後、健康保険課の窓口にて手続きをし、資格証の発行になります。

議員 子ども医療費助成制度は病院の診療以外にも助成の対象になるものがあるかどうか。

健康保険課長 病院の診療以外に医師の診断による補装具、また薬局などの処方についても対象としております。

議員 県内の子ども医療費制度は助成の年齢拡大傾向にあると思います。

県内の状況は、県基準の通院が3歳、入院が中学校までとしているが、通院4歳が沖縄市、通院を就学前が中城村を初めとする

11市町村、通院、入院とも中学校までが宜野座村を初め10市町村であります。県内では助成の拡大傾向にあると感じているが、課長は助成の拡大傾向についてどのような考えを持っているか。

健康保険課長 各市町村とも年々拡大をしている状況であります。やはり子どもの保健の向上、健やかな育成などということと、また経済的負担の軽減による子育て支援の一つとして拡大していると考えています。

高齢者福祉

議員 介護予防事業の目的と介護予防事業の主な事業は。

福祉課長 介護予防事業の目的は高齢者の心身の状態の悪化や生活機能の

低下を防ぎ、要支援、要介護にならないようにすること、要介護状態の場合にはそれ以上悪化しないことを目的として行っています。主な事業としては、一般高齢者介護予防事業、特定高齢者把握事業、特定高齢者介護予防事業を行っています。

議員 住宅介護と施設介護について伺う。

福祉課長 よく利用されているサービスについて、住宅介護では訪問介護、福祉用具の購入、住宅改修があります。また、施設介護ではデイサービス、ショートステイが多く利用されています。

議員 次に住宅改修費支給について伺います。中城村では住宅改修工事は何件あったか。また、利用限度額は幾らか。

福祉課長 平成二五年度の実績として50件、約600万円の住宅改修工事がありました。利用限度額は20万円であります。本人は一割負担となります。

東西横断道路



議員 安里ヨシ子

議員 国道329号から上地区に上っていく道路は交通悪化が懸念されます。村の基本的な考え、必要性について伺います。

村長 沖縄県、総合事務局、国も含め常にこの問題について取り組んでいる。弊害になるのがいくつかあり、前に進まないのが現実、基地の返還等も含め道路計画とか全て準備されている事あることに要請を行っていきます。

都市建設課長 村道奥間南上原は重要な幹線道路と認識、十分な道路でないことを認識している。新規道路建設にあたっては、国、県、村と連携を図り、それぞれの道路機能を高め合う広域道路網体形を確立、必要性、利便性交通量、地元の要望等も含めて計

画しています。
議員 この道路の問題は数年前から出されている。特に和宇慶、北浜、南浜の住民からぜひ南上原までの道路が後一本はほしいとの要望が多い、そろそろ実施計画があってもいいと考えます。

都市建設課長 329号から奥間、南上原線の交差点の改良進めてまいります。この辺の右折溜まりができれば朝夕はスムーズにいくのではと思っています。

議員 横断道路は、県道146号、県道35号線、奥間南上原線の3本あります。それで十分とお考えですか。

都市建設課長 現在沖縄振興計画、沖縄21世紀ビジョンの中で中南部都市圏駐留軍、軍用地跡地利用構想計画と、普天間飛行場跡地利用計画方針策定調査報告の中で、横断道路が明記されています。大山交差点から津覇までの約5kmトンネルを入れるながらの構想もあります。

村としてはその前に国、県に対し横断道路については、前倒し実施という事で毎年要請しています。くり返し要請していけば前倒し発注が可能じゃないかと思っています。

議員 和宇慶地区から南上原への道路建設について利便性はもちろん、避難道路にもなるといいます。この道路の要請は和宇慶、北浜、南浜、その他の住民からの要求もあります。その地域から道路の要請とか、地域の実情等調査された事はありますか。

都市建設課長 要請はありませんが、地域防災計画がありますので、避難道路を確認しながらマップをつくっています。

議員 和宇慶地域から南上原までの道路ができれば、避難道路としてはもちろん近隣住民の利便性が図られ、中城村の発展にも大きく寄与するものと考えます。

津覇地区生活道路、排水路の改善



議員 外間 博則

議員 津覇寺原附近の排水路の改善対策はどの様に考えるか。

都市建設課長 法廷外公共物（里道）の整備等は受益者の負担により法廷外公共物加工承認申請等の許可に添って行っています。ただ今回の場所においては、集落内からの流末部分であり、法定外を利用して今年度で排水の土砂を取り除く作業を行うことから環境改善されます。
議員 集落内からの排水路の改善はどの様に行うか。
都市建設課長 集落内からの排水路の形状は35番地方面に流れていきますので、それと津覇1番地、2番地の方から全部ここに集中して流れます。ただ

今回は法定外のところには60センチのU字溝が通って、堅龍寺のところまであります。ただ、土地改良区の方では断面が小さくなっているもの

すから、その辺を改善しないことにはだめかと思っています。今回、この法定外の排水については、流末部分の維持管理のほうで土砂を取り除いて、あとは法定外2、3メートルありますので、これもクラッシャー等も入れて、どうしても土砂を取り除く場合にはコンボ、機械を入れますので、その辺で改善されると思いますので、よろしくお願いします。
議員 グレースタウン（津覇339番地）裏の排水路が土砂が堆積して水がたまり、悪臭があるとの苦情が以前から住民からありますが、早めに対策をしていただきたいのですが、どの様に考えますか。
都市建設課長 グレースタウン裏の排水について

は、土地改良で整備した地主十名ほどいますけれども、この辺の同意を得て、機械を入れて土砂を取り除いていく計画をしておりますので、その辺は改善されると思いますので、よろしくお願いします。

避難道路の維持管理は

議員 津覇小学校裏の避難道で大雨時に草木が道路排水に流れ込み詰まり、同路面から一部住宅があり、国道329号までの通りに草木が流れ込んで

いる状態でありますが、今後の維持管理はどうなっているか。
村長 当然のことながら避難道路の維持管理はしっかりと努めてまいりたいと思います。地域住民の皆さん方の協力と、そして周知徹底をしつかりとやりながら努めさせていただきたいと思っております。

※その他に村有形民族文化財、津覇の倉屋の保全についての質問がありました。

5歳児保育問題



議員 伊佐 則勝

議員 4月より「子ども・子育て支援新制度」がスタートするが、現在、村内5歳児で公立・私立幼稚園、公立保育所・認可園に通園する施設ごとの園児数は。

福祉課長 公立幼稚園107人、内訳は中城幼58人、津覇幼49人。私立幼稚園37人、内訳は中城南幼15人、クリスチャン幼9人、平安幼13人。公立吉の浦保育所2人。認可保育園30人。内訳はひよこ保12人、中城南保18人。合計で176人の在籍です。

議員 公立幼稚園での預かり保育の利用人数は。
教育総務課長 中城幼の利用は20人、津覇幼の利用は22人です。

議員 公立幼稚園の園児が利用する学童（放課後児童クラブ）の施設数と利用人数は。

教育総務課長 中城幼でひだまり学童に11人、ラポール学童に6人。津覇幼でラポール学童に6人、なかよし学童に6人、大育学童に1人。計30人の園児が利用しています。

議員 新制度で幼稚園児の学童利用がなくなる「5歳児保育問題」の受け皿づくりについて説明願います。

教育総務課長 公立幼稚園では預かり保育の拡充を行い受け皿とします。拡充策として、現在1園30名の定員枠を希望者全員を預かる定員増。6時までの預かりを30分延長する終了時間の延長。4月10日から翌3月17日までの預かりを、4月1日から翌3月28日までの利用期間の延長。あと土曜日の開園と、利用者条件の撤廃で希望者が全員を預かります。

議員 「5歳児保育問題」の課題解決に向けての施策を推進することが求められているので、事業計画の実施がしっかりと4月からスタートできるように対応をお願いします。

琉球史の授業

議員 中城城跡や護佐丸を中心にした琉球史を学ぶ「ごさまる科」が2学期から3小学校で開始されたが、児童生徒の歴史教育に関する興味、反応について伺う。

教育総務課長 児童にとっては、初めて知ることも多く、興味・関心を持って中城城跡や護佐丸、琉球の歴史を学び、学年によっては中城城跡を実際に見学し、ボランティアガイドによる説明を聞くなど現地での学習を意欲的に行っています。※その他、吉の浦会館のトイレ改善について質問がありました。

中部南地区火葬場建設



新垣 善功 議員

議員 九月二八日の地元説明会後の五市町村の検討委員会での協議内容、地元周辺自治会への説明会の有無、建設財源の目処は、補助金がなくも一般財源持ち出してでも建設するのか、十五ヶ所の六項目評価点数表の公表をできるのか、村長は誘致に積極的に取り組んで来た様ですがその理由は、計画地選定委員会のメンバーの氏名公表をできるか伺います。

村長 中城村としては誘致したことはなく、住民の必要性の有無について問題提起している処であります。財政上の目処は今のところ立っておりません。安里地区に決定したことはなく、今は話し合いのスタートです。大多数の住民の同意がなければやれるものではない、押し付けするつもりはありません。

企画課長 説明会後の検討委員は開催されております。二回の担当者会議の中で、説明会での意見の集約と財源確保の検討を行っている処です。周辺自治会への説明会は現在の処考えてなく、一般財源を持ち出している建設は非常に厳しいと考えています。六項目の評価点数表、選定委員会のメンバーの氏名公表は今のところできません。

議員 地元住民に対しては、情報開示して、そこに至った経緯を真摯に説明して、住民からの疑問についても真摯に対応すべきで、又住民に対して判断材料になる資料等を提供すべきであり、今は公表できないとの答弁では、如何なものかと思えます。決定してからでは遅い、この様な施設建設は敬遠されるのがほとんどであり、地元住民の同意なくして建設はできるものではない、選定委員の皆さんも自信を持って選定した

からには説明責任を果たすべきではないか、今後は、住民と真摯に話し合つて行くことを要望する。

選挙投票率アップ策

議員 各種選挙の投票率アップ策の取り組みについて伺います。

選挙管理委員長 各種選挙の投票率アップ策については、総務課長から説明させていただきます。

総務課長 投票率のアップ策として、広報、ホームページ、防災無線等で呼びかけております。

議員 管理委員は、選挙期間中は当番制ではなく常勤で対応し、委員の皆さんは、広報車等を出して呼びかけすべきではないか、それと期日前投票所の増設と、有権者が投票しやすい様に、投票所の改善についても検討する様に指摘します。

総務課長 サンエー南上原店での期日前投票所設置は時期尚早と考えています。

議員 いずれにせよ、投票率アップについて真剣に取り組んで貰いたい。

津覇小学校管理棟の建て替え(耐震補強)



新垣 光栄 議員

議員 前回の一般質問から、管理棟・給食棟は、耐震補強工事するのか。新築で工事するのか。

教育総務課長 新築で工事を予定しています。

議員 昭和56年以前に建てられた、幼稚園、庁舎、福祉センター、の計画は、教育総務課長 両幼稚園を統合するのか新築するのかは、これからの計画になってくると思います。

総務課長 庁舎建設は保健センターを含め、検討委員会で議論しています。

議員 幼稚園は統合ではなく、両方を残して、公設民営の認定子ども園ではどうか。また、庁舎は福祉センターと一緒に複合的に作ったらどうか。

教育総務課長 良い案だと思しますので、検討していきたいと思えます。

図書館行政

議員 特色ある図書館にするため、自前でやるのか、指定管理でやるのか。

生涯学習課長 精査して進めていきたい。

議員 イベント要素のある図書館なのか。

生涯学習課長 対応できると思います。

議員 これからは、楽しい、人の集まる図書館でなければならない。最近・近年活躍されている村の著名人、大城立裕さん、与那嶺要さん、與那覇朝大さん、宮城清さん、琉鵬さん、仲村直人さん、浜田剛史さん、普天間かおりさん、喜屋武マリーさん等々の企画展、個展、イベントも出来るよう、ぜひ展示を充実して頂きたい。

生涯学習課長 とてもいいことであります。今指摘ありましたように、しっかりと

充実させていきたいと思えます。

総務行政

議員 職員評価制度の導入は。

総務課長 平成28年4月1日の制度導入に向けて進めているところです。

議員 職員の業務は増え住民ニーズも高くなっているが現状は。

総務課長 特に問題もございません。

議員 技術職、専門職が足りないと感じているが。

総務課長 必要性もあるのかと考えています。

議員 民間で頑張っているプロの技術者の採用枠を広げていただきたい。また、臨時職員、嘱託職員給料が大分安いと思えます。給料・待遇面も変えて、さらに良い人材を集めて住民サービス向上に取り組んで頂きたい。

※その他に、地域特産物の直売店について、地元企業の育成についての質問もありました。

平成 26 年 第 8 回 中城村議会定例会

平成 26 年 12 月 5 日～12 月 12 日

平成
26
年度

補正予算

議案第60号
可決

一般会計補正予算(第4号)

補正額 3,101万4千円 総額 73億2,097万円

議案第61号
可決

国民健康保険特別会計補正予算(第3号)

補正額2,312万2千円 総額 24億4,475万5千円

議案第62号
可決

後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)

補正額150万7千円 総額 1億1,794万6千円

議案第63号
可決

土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)

項目の組換え補正 総額 4億5,110万1千円

議案第64号
可決

公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)

補正額45万6千円 総額 3億4,941万8千円

契約改定

議案第65号
可決

護佐丸歴史資料図書館新築工事(機械設備)改定契約

金額: 1億1,997万9,360円 契約の相手方: 大成設備工業株式会社

上程された議案、請願、陳情、決議、意見書

議案第58号
可決

国民健康保険条例の一部を
改正する条例について

議案第59号
可決

中城村北中城村清掃事務組合
規約の変更について

請願1号
審査継続

中部南地区広域火葬場・斎場
建設問題に関する請願書

陳情第21号
採択

年金積立金の専ら被保険者の利益のための
安全かつ確実な運用に関する意見書(決議)
の採択を求める陳情書

決議第4号
採択

米空軍兵による住居侵入事件
に対する抗議決議

意見書第5号
採択

米空軍兵による住居侵入事件に
対する意見書

意見書第6号
採択

年金積立金の専ら被保険者の利益の
ための安全かつ確実な運用に関する
意見書

上程された議案

議案第46号

可決

職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について

議案第47号

可決

職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について

議案第48号

可決

現業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例について

議案第49号

可決

水道事業企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例について

議案第50号

可決

特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例について

議案第51号

可決

教育長の給与、勤務時間その他勤務条件に関する条例の一部を改正する条例について

議案第52号

可決

中城村特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例について

議案第53号

可決

中城村家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例について

議案第54号

可決

中城村放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例について

議案第55号

可決

一般会計補正予算(第3号)について

補正額 1,269万円
総額 72億8,995万6千円

議案第56号

可決

国民健康保険特別会計補正予算(第2号)について

議案第57号

可決

村道中城城跡線改良舗装工事(5工区)改定契約

契約金 746万3千880円
契約の相手方 株式会社 新栄組

題字提供
ありがとうございました



平安晃大くん

議会だより編集委員



伊佐	石原	仲松	外間	大城	新垣
則勝	昌雄	正敏	博則	常良	貞則

地方分権の推進により議会が住民に信頼されるには、政策決定の過程により透明性が求められる。同時に法令・条例をどう正確にクリアするか、の力量も必要である。議会の機能を高め、活力ある地域づくりをめざすと共に、議会では住民の皆様、に議会だよりを通じ正確な議員の質問、それを受ける執行機関が十分な答弁をする、には執行部も万全の準備を整え、的確な答弁をいただけるよう議員にも議論が合う、具体性のある質問要旨が求められます。(外間 博則)

編集後記

題字募集!

「ぎかいだより」の題字の募集をします
(ぎかいだよりの文字を横書きと縦書き)

中城村の児童・生徒のみならず、上手いも下手も関係ありません! あなたの字のままでいいんです

お問い合わせは中城村議会事務局 (☎895-4318) まで